富士市議会委員会構成

議長 中村 氏
副議長 佐野（晴）氏

各種委員もきまる

富士市議会臨時会は、五月十八日庵岡公民館で開かれ、正副議長選挙、各常任委員の選任など九議案を審議しました。

その結果、議長に中村新吾氏（51）、副議長に佐野晴雄氏（49）が選ばれました。このほか、各常任委員会委員、各特別委員会委員の選任を行ないました。

また、昭和四十二年度一般会計予算は、六〇〇万円の補正を行ない、総額は三七億七、八六〇万円となりました。補正した六〇〇万円は、四月の集中豪雨の災害復旧費です。主なものは土木関係の復旧費、伝染病予防費などです。

中村議長

▼議長　中村新吾氏（51）＝昭和二十六年旧元吉原村議、三十年から旧吉原市議三期をつとめ、この間議長二回、副議長二回をはじめ、合併特例議長などを歴任。大野町農業

▼副議長　佐野晴雄氏（49）＝昭和二十六年岩松村議、二十九年から旧富士市議三期をつとめ、この間副議長一回、各常任委員を歴任。岩本会社員

佐野晴副議長

総務委員会　（◎委員長　○副委員長）
◎服部国太郎　○渡辺角太郎　渡辺政敏　中井浜次郎　渡辺栄一　伊藤茂夫　外山義一　西村一　松下国三　羽根正

厚生委員会
◎小出雅清　○服部源一郎　井出徳太郎　渡辺武夫　中村新吾　佐野好夫　百津孫一　植田義之　平野康夫　鈴木健夫

経済委員会
◎常盤鉄三　○佐野勲　渡辺春恵　中嶋忠作　望月政三　佐野晴雄　加藤昌一　金指勝雄　芦沢彦正　遠藤義彰

建設委員会
◎田村睦彰　○森野芳郎　吉野嘉一　時田貞一　山田良光　山崎国男　遠藤松吉　小沢政雄　秋山登　山田慶助

議会運営委員会
◎中井浜次郎　○渡辺武夫

東名高速道路対策特別委員会
◎渡辺角太郎　○山崎国男

水資源対策特別委員会
◎井出徳太郎　○松下国三

富士駅総合改修特別委員会
◎金指勝雄　○吉野嘉一

庁舎建設特別委員会
◎渡辺春恵　○西村一

富士バイパス対策特別委員会
◎時田貞一　○伊藤茂夫

富士観光開発特別委員会
◎加藤昌一　遠藤義彰

交通対策特別委員会
◎佐野好夫　○芦沢彦正

公害対策特別委員会
◎小沢政雄　○羽根正

ダイヤル 119番
救急隊出動

交通事故者・急病…
“市民の命”守る

みなさんはダイヤル一一九番をご存知ですか。一一九番は火災通報だけでなく、わたしたちが交通事故で負傷したり、急病になつたとき患者を病院に送り届け、命の危険を守つてくれる〝富士市消防署救急隊〟の呼び出しダイヤルです。

救急隊は昨年五月二十五日から活動をはじめてから、一台の救急車と三人一組の隊員によつて、昼夜の別なく市民の尊い生命を守つています。

一日に1.5回出動

消防本部の資料によると、昨年五月二十五日からことしの三月三十一日までの間の総出動回数は四四一回で、一日に一・五回出動していることがわかります。そのうち実際に患者を取り扱つたのは二六六件、人員は三一七人（男二五五人、女六二人）となつています。

出動の内容をみてみますと、交通事故による出動がもつとも多く、二二一回と全体の約五〇％を占めています。ついで急病によるもの七九回、火災によるもの五〇回、労働災害によるもの二五回の順となつています。

月別では、三月が七五回、九月が六二回、二月が六一回、一月が四八回十二月が四五回となつています。昨年の十一月ころから出動回数が増えていますが、これは急救隊の存在をみなさんが知つたためと思われます。

時間別では、午後六時から七時までに三六回、午前八時から九時までと午後十一時から午前〇時までがそれぞれ二九回、午後九時から十時までに二十七回出動しています

これは朝夕の通勤ラッシュで事故が多いことと、夜間に交通事故が多いためです。

通報するときは
現場の目標はつきり
――通報者も住所年令忘れずに――

なお、救急隊では救急業務をスムースに行なうため、市民みなさんに次のことに注意してほしいといつています。

■…事故や急病で患者を病院へ運ぶとき、現場に利用できる自動車があるのに出動を要請するひとがありますが、できるだけその自動車を利用してください。

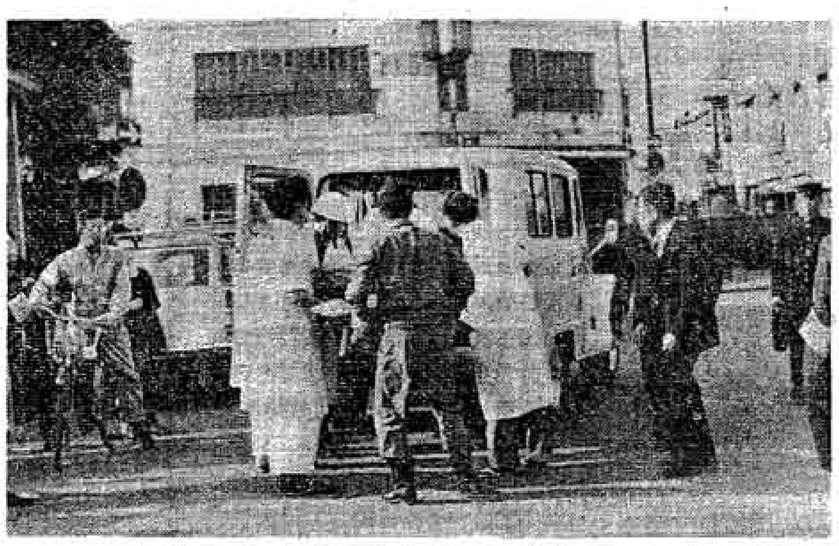
■…一一九番をダイヤルして名前も場所も言わないひとがあります。出動を要請するときは住所と名前をはつきり言うとともに、現場の目標になる建物なども知らせてください。

■…急病のときなどは病状をくわしく知らせてください。病気によつては医師を同行したほうがよいときもあります。

■…患者を病院から他の病院に運ぶために、出動を要請するひとがありますが、原則として生命に危険があり、医師の要請がなければ転送はしません。

■…軽いケガや病気、酔つ払い、死亡者などで出動の要請がありますが、どのような理由があつても一切取り扱いません。

なお、消防署では、現在の救急車が老朽化してきたので、今年度新救車を一台購入して、救急業務を強化して、市民の生命を守つていきます。



ケガ人の收容にあたる救急隊員　＜富士農協前で＞

近くに車があるときは
その車を使つてください。
救急車が到着するまで患者は
危険にさらされているのです。

スリップなどにご注意
多いつゆどきの交通事故

つゆどきは、交通事故の起きやすいときです。交通事故を起さないためにみなさんで次のことに注意してください。

■運転するひとへ
◇雨が降つていると前方が見えにくいので、歩いているひとや自転車に注意してください
◇道路がぬれているとスリップしやすいのでスピードカーブには注意してください。
◇道路がぬれて、すべりやすいときが多いので、前の車との距離は十分とつて走ることを忘れないでください。
◇雨降りの日は窓をしめているので見通しも悪く、音も聞こえにくいので、踏み切りでは一時停止して、安全確認をしてから通過してください。

■自転車に乗るひとへ
◇雨降りにはレインコートに雨ガツパや頭巾をつけるので見とうしがきかなくなり、音も聞えなくなります。進路を変えるときなどはとくに注意してください。
◇雨が降つているときカサをさして乗つているのをみかけますが、前が見えにくくなるばかりでなく、不安定になるので、なるべくやめてください
■歩くひとへ
◇雨降りや夜は運転者から見えにくいので、明るい服装で歩くとよいと思います
◇カサをさして歩くときは道路の右側を歩き、周囲のようすには十分注意してください。とくに道路を横断するときは左右の確認を忘れないでください
◇踏み切り事故のうち歩行者が被害をうけた事故が、およそ半数を占めています。歩行者も踏み切りの横断には必らず確認をしてください。

統計調査員を募集しています

市企画課統計係は、国や県の委託を受けて行なう各種の指定統計調査員を募集しています。

◇申し込み期間
いつでも受けつけます

◇申し込み資格
市内に住んでいる満25歳から満55歳までの男女

◇申し込み先
市役所本庁企画課統計係、または各分館市民課窓口

◇調査日数と調査員手当
1調査につき約5日間（調査時間は自由）
1日650円から700円。交通費は支給しません

6月18日は『家庭の日』

家族そろつて話し合い、お互いの信頼を深めましょう

道路を広く使おう

道路に自動車や自転車をところせましと並べてあるのをよくみかけます。

道路を狭くするのは交通渋滞の原因となるばかりでなく、交通事故の原因にもなりますので注意してください。